



## 「先輩と語る会」



講師：H23年度卒業生



【積極的に質問する高3生】



【メモを取りながら真剣に聞く中高生】



【授業で製作した  
「木製コースター」のプレゼント】

今年度も卒業生の体験談を聞くことにより、社会人として必要なことや今後の学校生活で留意すべきこと等を知る機会とするために「先輩と語る会」を実施しました。中、高等部生の他、保護者の方にもご参加いただきました。

期日：令和元年12月13日（金）

場所：本校会議室西

時間：午後1時30分から午後3時20分まで

講師：H23年度卒業生

平成23年度高等部専攻科情報デザイン科在学

平成24年より秋田信用金庫に入庫

演題：「社会人としての心構え」

### 講演概要：

- 自己紹介
  - 地域の小学校、中学校、高校出身
  - 高校卒業後、秋田県立聾学校専攻科へ
- 仕事の内容
  - 秋田信用金庫 総務部
  - 用度品の在庫管理、出納の補佐、各営業所へ書類等の回収などを担当
- 学生時代のエピソード
  - 分からないことは積極的に質問
  - 野球に打ち込む…自分の自信、誇りに→周囲の支え、切磋琢磨、「感謝」の心
- 聾学校時代のエピソード
  - 運動会の応援合戦でのチームワーク
- 就職までの経緯
  - 「支えられる側」から「支える側」になりたい。
  - 大きなチャンスと挑戦する気持ち
- 皆さんに伝えたいこと
  - 社会人としてのマナー…挨拶、対応の心構え  
言葉遣い、身だしなみ
  - 聞くことは恥ではない、積極的に聞くことが大事
  - Trust yourself（自分を信じよ）

### 質疑応答（一部）：

- Q1 なぜ本校の専攻科に入学したのか？  
→就職するためにパソコン技術を身に付けたい、手話を身に付けたい、同じ障害をもつ仲間と出会いたいと思ったから。
- Q2 仕事を根気強く続けられる理由は？  
→自分の中でのルールを作り、守ること。

# 中学部 体験発表会

12月13日（金）に、中学部体験発表会を行いました。「職場体験」で学んだことを基に資料を作成し、友達や先生、保護者に発表しました。今年度も、職種ごとの特色や働くことの喜びを伝えるなど興味深い発表がたくさんありました。生徒の気付き、感想の一部を紹介いたします。

## 生徒の気付き、感想から

（自分に関すること）

- ・ずっと立ち作業で力仕事も多いので、体力が必要だと思った。
- ・品出しは、適度に動いて作業するので楽しかった。

（対人意識、周りへの配慮等）

- ・従業員に迷惑をかけないようにすばやく動くようにした。
- ・入力作業では、間違わないように気をつけたいと思った。
- ・従業員の人と会話することができて楽しかった。
- ・勘違いをしないように従業員の方に確認して行動することができた。
- ・朝や帰りの職場の方への挨拶はできたが、お客様への挨拶ができなかった。
- ・職場の方がゆっくりと話したり紙に書いたり手の動きで指示してくれ、言われていることがわかると安心した。他の職場では違うかも知れないと思った。

（その他）

- ・野菜によって袋の入れ方が違うなど、袋に入れやすくする工夫がされていた。
- ・商品の表を揃えて陳列することで、お客様がを見つけやすいようにしていた。

コミュニケーション能力を高めたり体調管理をしたりすることなど学校生活で取り組んでいきたいことが明確になり、有意義な会となりました。



「大切に丁寧に働くということ」を発表しました。



自分の体験から「足りない力」を考え発表しました。



発表内容や発表の仕方を生徒同士で評価し合いました。

## 発行内容、お問い合わせについて

進路指導部報「しんろだより～道～」は、保護者の皆様へ進路に関するたくさんの情報をお伝えしていきます。学校ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧になってください。

（ホームページURL：<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/chokaku-s/>）

他にも進路に関して知りたい情報や疑問等がございましたら、お気軽に校長、教頭、担任、進路指導部員にお話してください。